

里地里山保全・再生の特徴的取組 個票 A (対象地域の概況)

No.86		喜如嘉（きじょか） 地区	生物地理区分		シイ・カシ萌芽林	
			地域区分		中山間地	
所在地	都道府県	沖縄県	地形 条件	1.山地	2.山麓部	○ 3.丘陵・台地
				4.低地	5.その他	
	市 町 村	大宜味村	環境 要素	◎ 1.二次林	2.草地	3.水田
				○ 4.畑	5.小川・水路	6.ため池
	集落名称等	喜如嘉（きじょか）		7.池沼・湿地	8.社寺林	○ 9.人工林
		10.その他				

環境要素（対象とする地域に含まれる環境要素）

◎：面積割合が最大のもの ○：それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価
国定公園	芭蕉布：国の「重要無形文化財」指定（昭和 49 年）、国の「伝統工芸品」指定（昭和 59 年）
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状
森林域にはリュウキュウアオキ-スダジイ群落やナガミボチョウジークスノハカエデ群落が広く分布し、リュウキュウマツ植林地や常緑果樹園が点在。平地にはリュウキュウマツ群落や畑地等が混在している。	

	
写真の説明：芭蕉畑①	写真の説明：芭蕉畑②

里地里山保全・再生の特征的取組 個票 B (対象地域の取組)

取組主体 ◎：主な主体、○：その他の主体

No.86	喜如嘉（きじょか）地区		取組主体	◎	1.地域コミュニティ(集落・組合等)
所在地	都道府県	沖縄県			2.団体・企業・学校等
	市町村	大宜味村			3.行政による支援施策の活用
	集落名称等	喜如嘉（きじょか）			4.多様な主体が参加・連携する組織体
				◎	5.その他（喜如嘉芭蕉布協同組合）

取組 主体	主な主体の名称		喜如嘉集落住民、喜如嘉芭蕉布協同組合		
	その他の主体の名称				
目的 ●：主 ○：その他	○	3.環境教育や自然体験、エコツーリズムの場としての利用			
		自然観察会			
		環境教育・学習活動			
		里地里山体験・環境保全			
		農林業体験活動			
		エコツアー		＊	喜如嘉の芭蕉布体験ツアー（芭蕉布会館見学）、芭蕉の里のコサージュ体験（NPO おおぎみまるとツーリズム協会主催）などの受け入れ。
	●	6.里地里山の伝統的な生活文化の知恵や技術の継承			
		対象	生活行事	＊	海神祭り
			資源利用技術	＊	芭蕉布
			その他		
	取組内容		村立芭蕉布会館において、国、県、村の補助を受けて、後継者育成事業を実施。芭蕉布製品の展示や製造工程のビデオ上映、及び芭蕉布伝統工芸従事者の研修等を行っている。		
		7.その他			
		取組内容		・芭蕉布は、集落背後に植栽した糸芭蕉の幹の内皮を原材料に古くから生産され、染色にはシャリンバイ、モクマオウ、ソウシジュ、フクギ等が利用されてきた。（現在糸芭蕉は全て栽培種を利用） ・喜如嘉集落では明治 40 年前後から、村の女性の副業として生産が奨励される。 ・昭和になり、喜如嘉の芭蕉布は、テカチ染・琉球藍染・木炭の使用など、すべて天然の材料によって手作業で製作されている。品質・生産共に向上し評価も高まり、販路拡大のため、1940 年には大宜味村芭蕉布織物組合を結成。県の補助を受け、喜如嘉等に工場を設立するが、戦争により操業は中断。 ・戦後、芭蕉布復興に向けて動き始め、「喜如嘉の芭蕉布」が高い評価を受けるようになると、喜如嘉の女たちを織り手として雇い、産業として成り立つよう努力を続ける。 ・1974（昭和 49）年、国の重要無形文化財に指定される。 ・1978(昭和 53)年、規格を統一し、証紙添付を決定。 ・1984(昭和 59)年、「伝統工芸品」指定を受けるため、協同組合を設立。 ・1986(昭和 61)年、県の補助を受けて、村立芭蕉布会館を開設。 ・1980 年前後から技術者の高齢化と後継者不足により生産量は減少しているが、織物市場の評価は高まっている。現在、喜如嘉での年間生産高は約 250 反。	
連携・協働による取組 内容・役割分担等					
取組の特徴や強調したい点					

取組の概要	後背林からの多様な自然資源を利用し、染織などの伝統工芸を継承	課題グループ ●景観文化 ●学習体験
事例の特性	資源利用技術・文化の伝承と現代的活用	
取組の中で他の地域の参考となる点	芭蕉布は、集落背後の山林に自生する糸芭蕉の繊維を糸にして織った布で、かつては日常衣料としても広く使われ作られていた。喜如嘉地区ではこの芭蕉布製作の伝統が、現在も婦人達の協同作業によって伝承されている。	

資料：「平成20年度重要里地里山選定等委託業務報告書」里地里山の歴史的変遷と伝統的な利用管手法
 おおぎみをまるごと体験（NPO おおぎみまるとツーリズム協会）HP <http://www.ogimi-tourism.com/index.html>
 写真：大宜味村 HP 芭蕉布の里 <http://www.vill.ogimi.okinawa.jp/miryoku/bashohu1.html>